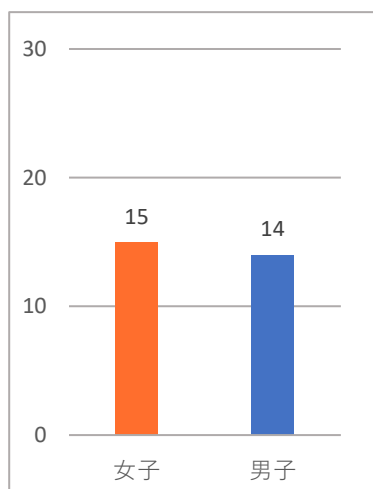




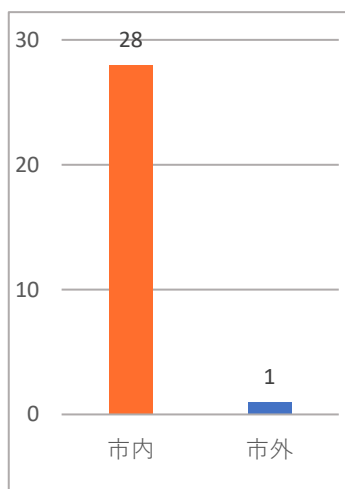
今年度も残すところ1ヶ月となりました。待ち望んだ春がそこに来ていますね。ただ、昼夜の寒暖差も大きく昼は暖かくても朝夕はまだ寒く、体調を崩しやすい季節です。体調管理にはお気をつけ下さいね。さて、病児保育園おひさまは3月で開園から丸6年を迎えました！これまでたくさんの方々にご利用していただきましたが今年度は新型コロナウイルス感染拡大等の影響もあり、受け入れ人数や部屋数など制限をせざるを得ない状況となりました。来年度はより多くの方がご利用できるよう、体制を整えていきたいと思ひます。今後とも病児保育園おひさまをよろしくお願ひいたします。

病児保育園おひさま 利用者状況 2月分

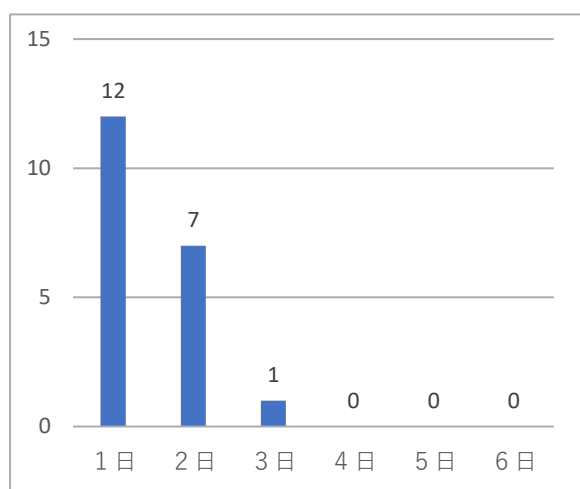
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
ノロウイルス	2	4	0	0	0	2	0	0
便アデノウイルス	1	0	0	2	0	0	0	3
結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	1
風邪	4	4	5	1	0	1	0	15
突発性発疹	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	9	8	6	3	0	3	0	29

登録票は年度毎の更新
となります！詳しくは
スタッフまでお尋ね
ください♪



※ 併発している疾患もすべて含む。

伊藤小児科・内科医院 感染症情報 2月分

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	6	7	12	26	14	65
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	1	1	0	2
咽頭結膜熱	0	0	2	2	0	4
溶連菌感染症	0	1	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	3	7	6	4	5	25
ノロウイルス	17	25	18	25	9	94
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	1	0	1	0	0	2
合計	27	40	40	58	28	193

おひさまでの様子・・・



伊藤先生コラム

インフルエンザ流行が始まりました

2月後半に入り、横手市内の小中学校でインフルエンザが増加してきました。今後は、保育園などでの集団発生が拡大すると思われます。A香港型が流行中で、小児では脳症の頻度が高い型です。早期の診断と、発熱から48時間以内のタミフル内服が重症化予防にとっても大事です。発熱する風邪や新型コロナとの区別は難しいため、お子さんが発熱した場合は早めに受診し検査を受けましょう。

また、鼻水や目のかゆみなど花粉症の症状で受診されるお子さんも増えています。今年はスギ花粉の飛散量が例年より多いと予想されます。近年は花粉症の低年齢化が進んでおり、受診しきちんと治療しましょう。